

徳島市

わかりやすい財政情報

# ざいせい なぞなぞ 財政の謎？ 3

「財政状況」は、会計ごとにみるだけではなく、まちの財政全体が、どうなっているのか知っておくことも重要です。

今日は友達の「しんまちがわに～」もいっしょわに。

財政分析編



「よしのがわに～」

よろしくわに！  
ぼくも財政のことに、  
くわしくなりたいわに！



「しんまちがわに～」

とくしま旅づくりネット  
公式キャラクター「かわに～ズ」

友達も連れてきてくれたんだ！  
うれしいな♪  
今日もがんばって説明するから、  
いっしょに勉強しようね！



徳島市イメージアップ  
キャラクター「トクシィ」

皆さんも「財政」という言葉は知っていると思いますが、その内容については、専門的で非常にわかりにくいという印象をもたれている方が多いのではないのでしょうか。

これからのまちづくりは、皆さんと一緒にあって、知恵を出し合い、工夫しながら進めていくことが必要です。

そのために、まずは、皆さんに「財政（予算、決算、財政状況等）」のことを知っていただき、情報を共有することが重要です。

今回は、「行政サービス」について、できるだけ見やすく、親しみやすい言葉を活用した、わかりやすい財政情報「財政の謎？（財政分析編）」を作成しました。

この情報は、「財政」のほんの一部に過ぎませんが、少しでも「財政」に興味をもっていただくきっかけになればと思います。

## （もくじ）

謎 1	よく使われる「財政の言葉」って、なにがあるの？	1
謎 2	「健全化判断比率」と「資金不足比率」ってなに？	2
謎 3	わたしたちのまちの「健全化判断比率」と「資金不足比率」 って、どうなの？	4
謎 4	「財務書類」ってなに？	6
謎 5	わたしたちのまちの「財務書類（4表）」って、どうなの？	8
	性質別行政活動と受益者負担の状況	9
	借金の返済可能年数	10
	おわりに	10
（参考）	「健全化判断比率」と「連結財務4表」	11



# よく使われる「財政の言葉」って、なにがあるの？

正確な用語解説になっていないものもありますが、ここでは皆さんが少しでも言葉の意味をイメージしてもらえるよう表現してあります。

## 「健全化判断比率」と「資金不足比率」

財政全体を評価し、財政の再建に陥る前の早い段階で財政の健全化を図ることを目的としてつくられた指標のこと

※ 平成19年6月に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が成立し、その中で健全化判断比率と資金不足比率について、議会への報告と公表が義務づけされた

### （健全化判断比率）

一つの会計のみを見るのではなく、そのまちにおける財政全体（全ての会計）の状況を確認するために設定された指標

※ 国からは、じっしつあかじひりつ実質赤字比率、れんけつじっしつあかじひりつ連結実質赤字比率、じっしつこうさいひりつ実質公債費比率、しょうらいふたんひりつ将来負担比率の4つの指標が示されている [詳細な説明は、P3を参照]

### （資金不足比率）

バスや病院などの各公営企業において、毎年の資金調達状況を確認するために設定された指標のこと [詳細な説明は、P3を参照]

## 「財務書類」

財政状況をわかりやすく提供するため、支出入の動きだけでなく、土地や建物などの資産や借金などの状況、サービス提供のために発生した費用の状況などをまとめた資料のこと

※ 国からは、たいしやくたいしやうひやう貸借対照表（バランスシート）、しきんしゅうしけいさんしよ行政コスト計算書、じゆんしきんへんどうけいさんしよ資金収支計算書、じゆんしきんへんどうけいさんしよ純資産変動計算書の4つの資料が示されている [詳細な説明は、P6を参照]

## 「連結財務書類」

一つの会計のみでなく、そのまちの全ての会計を一つに取りまとめた「財務書類」のこと

## 「減価償却」

建物や道路・橋などの資産の価値は年数とともに減少するものであり、その減少の度合いを示したもの

※ これまでの資産価値が減少した合計額を減価償却累計額という



## 謎2

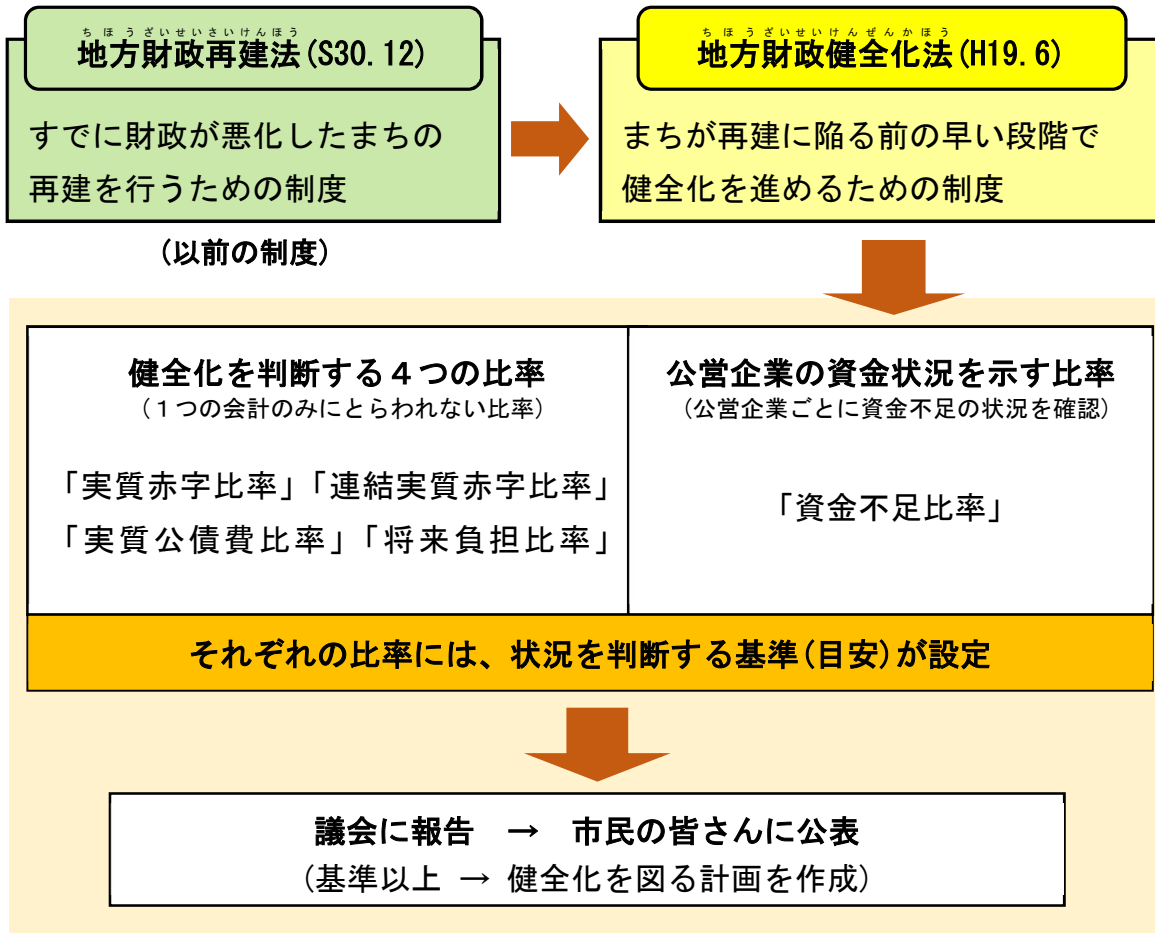
# 「健全化判断比率」と「資金不足比率」ってなに？



この前に教えてもらった、「健全化判断比率」と「資金不足比率」が、よくわからなくなっちゃったわに…。もう一度、教えてほしいわに。



あれってちょっと難しいよね。じゃあ、詳しく説明するね。



### 「地方財政再建法」

正式には、「地方財政再建促進特別措置法」といい、昭和29年度の赤字団体の財政再建のための手続きを中心とした臨時的な特別措置としてつくられた法律で、その後の赤字団体についても、この規定を準用しながら再建を行う仕組みとして活用された

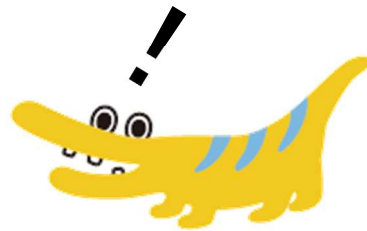
### 「地方財政健全化法」

正式には、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」といい、財政再建制度(地方財政再建法)を52年ぶりに改正した法律で、地方公共団体の財政全体を評価し、財政の再建に陥る前の早い段階で財政の健全化を図ることを目的としてつくられた法律



それぞれの「比率」について、ちょっと詳しく説明するよ。

「比率」が、いろんなことの見方になるわにね。すごいわに！



## ●健全化判断比率

一つの会計のみを見るのではなく、そのまちにおける財政全体(全ての会計)の状況を確認するために4つの比率が設定されている。

### ◆実質赤字比率 → (判断の目安: 早期健全化基準→11.25%、再生基準→20%)

標準財政規模(毎年安定して得ることのできる収入)に対して、普通会計の赤字がどのくらいあるのかを示したもの

### ◆連結実質赤字比率

→ (判断の目安: 早期健全化基準→16.25%、再生基準→30%)

標準財政規模(毎年安定して得ることのできる収入)に対して、介護保険や上下水道、病院事業など全会計の赤字がどのくらいあるのかを示したもの

### ◆実質公債費比率 → (判断の目安: 早期健全化基準→25%、再生基準→35%)

標準財政規模(毎年安定して得ることのできる収入)に対して、普通会計の借金返済額がどのくらいあるのかを示したもの

### ◆将来負担比率 → (判断の目安: 早期健全化基準→350%)

標準財政規模(毎年安定して得ることのできる収入)に対して、自治体が抱える公社や第三セクター等も含め、将来的に負担しなければならない債務(返済しなければならない借金など)がどのくらいあるかを示したもの

## ●資金不足比率

健全化判断比率以外に、地方公共団体が経営する企業については、毎年の資金調達状況を確認するための比率が設定されている

### ◆資金不足比率 → (判断の目安: 20%)

上下水道やバス、病院など地方公共団体が経営する各企業において、毎年の事業収入に対して、現金の不足がどのくらいあるかを示したもの

「普通会計」  
全国共通の行政活動を一つの区分にした会計で、他団体との財政比較ができる

(徳島市の普通会計)  
一般会計、奨学事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、土地取得事業特別会計を合算

「早期健全化基準」  
イエローカードとも言われ、完全に財政が悪化してしまう前の早い段階で、財政状況の改善を図っていくための目安となる基準

→ 4つの比率のうち、いずれかがこの基準以上になると、財政の健全化を図るための計画を作成し、議会の議決を経て、公表しなければならない

「再生基準」  
レッドカードとも言われ、早期の健全化計画に基づく運営としても、なお、財政の悪化が進んだ場合において、その再生を図っていくための目安となる基準

→ 4つの比率のうち、いずれかがこの基準以上になると、財政の再生を図るための計画を作成し、議会の議決を経て、公表しなければならない

「公社」  
地方公共団体が公共事業を行う目的で設立した法人

「第三セクター」  
地方公共団体と民間の共同出資によって設立された法人

「債務」  
上下水道、バス、病院など地方公共団体(市町村等)が経営する企業や第三セクターなどが抱えている借金を負担する義務を負うこと

「公営企業」  
上下水道、バス、病院など地方公共団体(市町村等)が経営する企業のこと



謎3

# わたしたちのまちの「健全化判断比率」と「資金不足比率」って、どうなの？



思い出してきたわに！  
じゃあ、「比率」は、どんな状況わに？

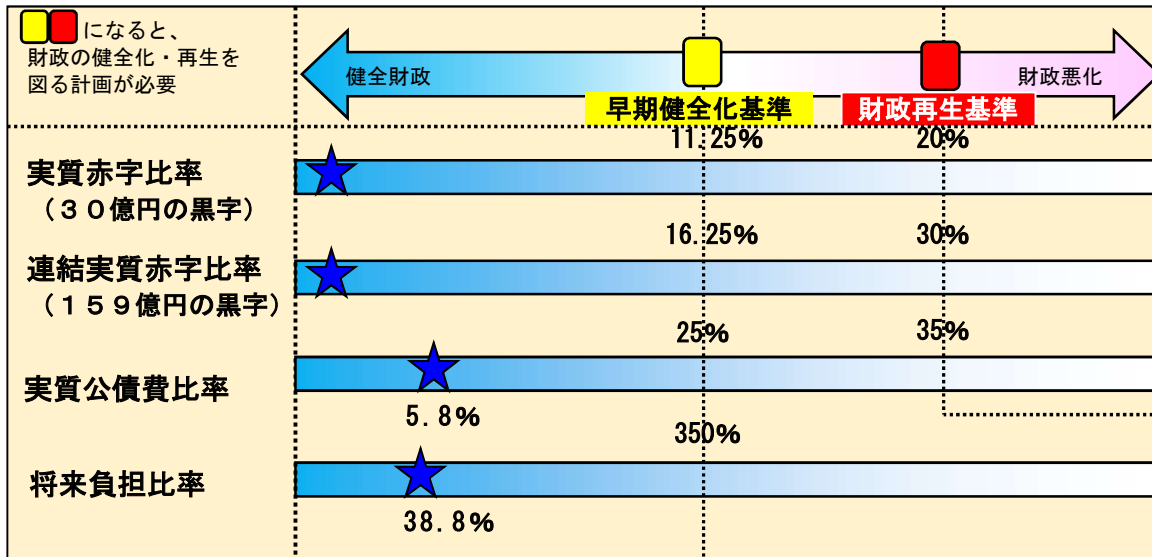


そうだね、まずは「健全化判断比率」  
をみてみよう！



## ●令和4年度 徳島市の健全化判断比率の状況

★は徳島市



※ 指標には、早期に健全化を図るための基準 ■ (イエローカード) や、さらに、財政の再生を図るための基準 ■ (レッドカード) が決められており、基準以上の比率になると、早期健全化を図る計画や再生を図る計画の策定が必要となります。



全部の会計を合わせても、赤字にならないわにね。  
ホッとしたわに。



イエローカードやレッドカードが出なくて  
よかったわに。警告や退場はイヤわに。

ほかのまちと比べて、実質公債費比率は低  
いほうなんだけど、将来負担率がちょっと  
高めだから、注意が必要なの。





じゃあ、次は「資金不足比率」をみるよ～。

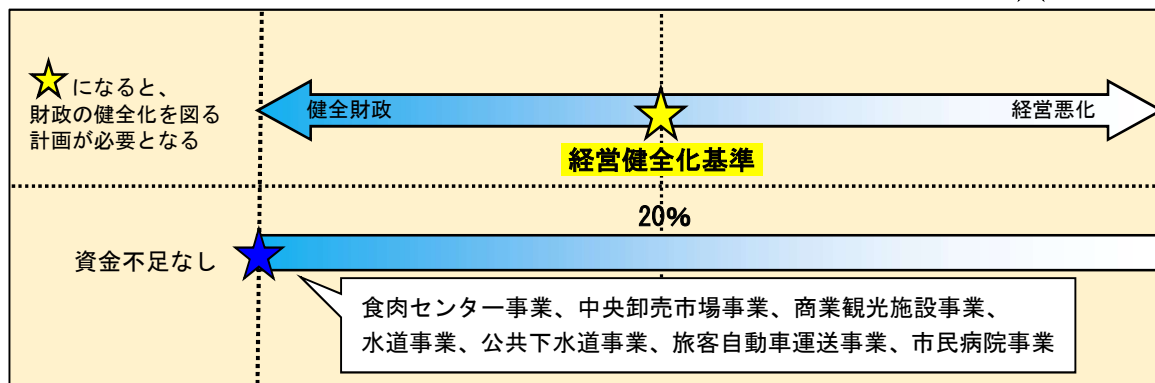
### ●令和4年度 徳島市の資金不足比率の状況

毎年の事業収入に対して、現金の不足がどのくらいあるかを示したもの。

会計名	資金不足比率	資金不足額・剰余金	事業規模 (事業収入)
食肉センター事業	—	0円	0.9億円
中央卸売市場事業	—	7.4億円	3.7億円
商業観光施設事業	—	0円	2.3億円
水道事業	—	57.4億円	42.7億円
公共下水道事業	—	5.9億円	25.0億円
旅客自動車運送事業	—	2.1億円	2.1億円
市民病院事業	—	34.1億円	91.3億円

※資金不足比率が20%以上になると経営の健全化を図る計画が必要  
 ※「資金不足額・剰余金」欄…資金不足額がある場合には「▲表示」

★は徳島市



食肉センター事業は、平成24年度までは基準以上の資金不足があったけど、平成22年3月に健全化を図る計画をつくって運営してきたおかげで、平成25年度以降は、資金不足がなくなっているよ。





## 謎 4

# 「財務書類」ってなに？



ところで、「財務書類」って言葉を耳にしたわに。これって一体どんなものわに？

よく知ってるね～。

「財務書類」も、さっきの「健全化判断比率」と同じで、健全化を進めていくためにできたんだよ。

これは、ある時点での、資産や借金や行政活動にかかる支出入の状況なんかを確認するものなの。

いろんな角度からチェックしてみよう！



### ●財務書類（全国的に作成・公表することとなった4表）

**「財務書類」**  
財政状況をわかりやすく提供するため、支出入の動きだけでなく、資産や借金などの状況、サービス提供のために発生した費用の状況などをまとめた資料のこと  
※国からは、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書の4つの資料を作成するよう求められている

**「純資産」**  
土地や建物などの資産を取得するために使ったお金のこと

**「性質(※)」**  
支出を家計簿のように一般的な活動からみたもの\* 毎年実施する事業、投資事業、借金の返済など

#### ◆貸借対照表（バランスシート）

ある時点までに取得した道路や建物、土地などの資産と、その資産取得のために借りたお金や使ったお金の関係を表したもの

#### ◆行政コスト計算書（民間では損益計算書）

資産取得につながらない行政活動を中心に、何にどれだけ費用(コスト)を使ったのか、その行政活動による収入はどれだけあったのかを表したもの

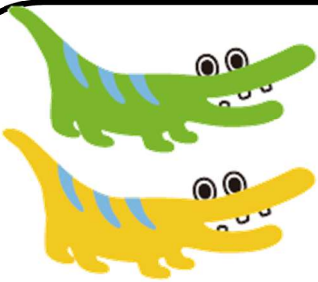
#### ◆資金収支計算書（キャッシュフロー計算書）

1年間における現金の出入りの関係を、性質(※)の違う行政活動区分ごとに表したもの

#### ◆純資産変動計算書

貸借対照表の純資産(資産取得にこれまで使ったお金)が、1年間でどれだけ変動(増減)したのかを表したもの

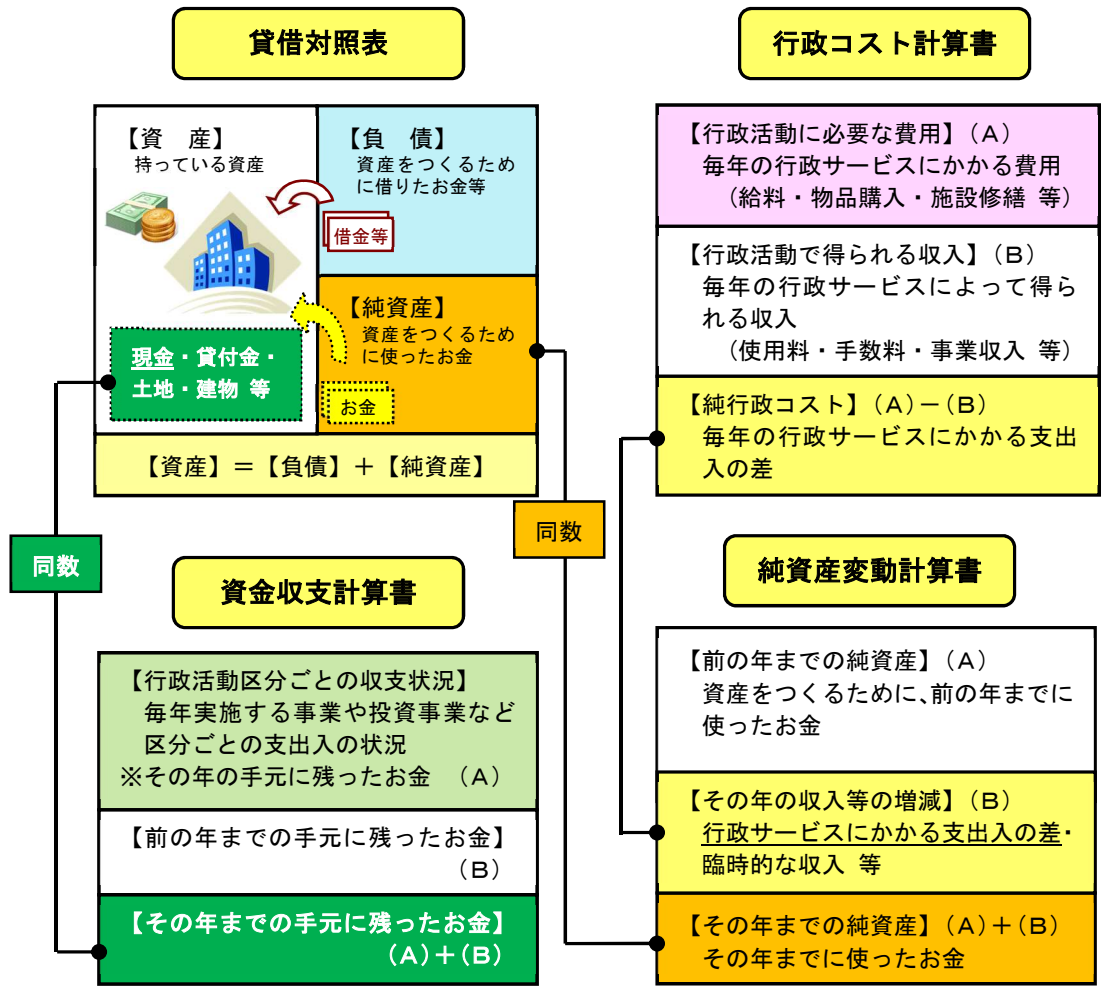




図で示すとこんな感じになるわにね。

表が4つあるわに。表ごとに違った角度から  
見ることができるみたいわに。

●財務書類（4表）を図で示すと、



別々の表と思ったら、4つの表はつながってるわにね。

そうなの！ ひとつの財政状況を違った角度  
から見てみることで、いろいろな状況がわかる  
ように工夫されているんだよ。  
ちょっと細かい表だけど、図にすると、少し、  
わかりやすくなったでしょ～。





謎 5

# わたしたちのまちの「財務書類(4表)」って、どうなの？

こうなると、徳島市の「財務書類(4表)」が気になってきたわに。どんな状況か教えてほしいわに！



うん！ いっしょに「財務書類(4表)」を見てみよう！



## ●令和3年度 徳島市[普通会計]の財務書類4表 (人口一人当たり)

### 財務書類からわかること

#### 「貸借対照表」

資産をつくるため、約5割の借入金等を財源としているが増加傾向になっている

#### 「行政コスト計算書」

毎年の行政活動に必要な費用を、その活動で得られる収入でカバーできていない  
※必要な費用の約4%程度の収入

#### 「資金収支計算書」

令和3年度は、必要な支払いをしても、手元にお金が残る運営となっている。  
※現金ベースで黒字決算となっている。

#### 「純資産変動計算書」

令和3年度は、収入を支出が上回る形となり、前年度に比べ純資産が減少している。

### 貸借対照表

<b>【資産】</b> ◆土地・建物等 922,000円 ◆出資・貸付金等 53,000円 ◆現金・預金等 46,000円 (うち現金19,000円) <b>計 1,021,000円</b>	<b>【負債】</b> 資産をつくるために借りたお金等 492,000円 <b>【純資産】</b> 資産をつくるために使ったお金 529,000円 <b>【借金等】</b> <b>【お金】</b> <b>計 1,021,000円</b>
---	--

### 行政コスト計算書

<b>【行政活動に必要な費用】(A)</b> ◆給料・物品購入・施設修繕等 405,000円
<b>【行政活動で得られる収入】(B)</b> ◆使用料・手数料・事業収入等 15,000円
<b>【純行政コスト】(A)-(B)</b> ◆支出入の差 391,000円

同数

同数

### 資金収支計算書

<b>【分野ごとの収支状況】</b> ◆その年の手元に残ったお金 (A) 13,000円
<b>【前の年までの手元に残ったお金】(B)</b> 6,000円
<b>【その年までの手元に残ったお金】(A)+(B)</b> 19,000円

### 純資産変動計算書

<b>【前の年までの純資産】(A)</b> ◆資産をつくるために、前の年までに使ったお金 514,000円
<b>【その年の収入等の増減】(B)</b> ◆行政活動にかかる支出入の差 △391,000円 ◆市税・臨時収入等 405,000円
<b>【その年までの純資産】(A)+(B)</b> 529,000円

「普通会計」 全国共通の行政活動をも一つの区分にした会計で、他団体との財政比較ができる  
(徳島市の普通会計)

一般会計、奨学事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、土地取得事業特別会計を合算

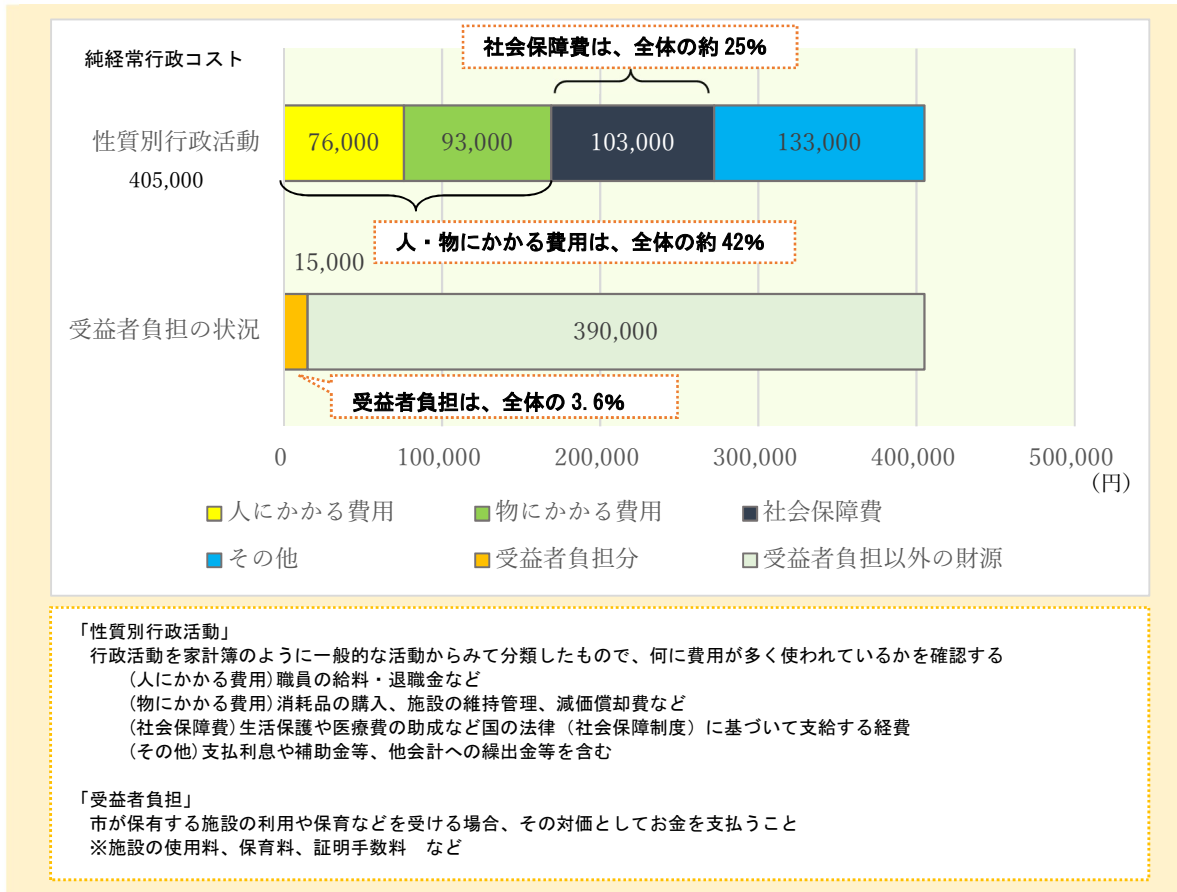


ほかに、わかることがあるよ～！

いろんなことがわかるわに。  
ためになるわに。



### ●令和3年度 性質別行政活動と受益者負担の状況(人口一人当たり)



たくさんお金を使ってるのは、生活保護や医療費の助成なんかの、生活支援や福祉サービス(民生費)わに。だけど、受益者負担は、ほんのちょっとだけわに。

そうなの。性質別行政活動を見ても、国の制度に基づく社会保障費は全体の約25%を占めてるの。受益者負担はそんなに多いほうじゃないけど、みんなの負担になりすぎないように、気をつけなくちゃね。





借金についてもわかるみたいわに。気になるわに。

### ●令和3年度末現在における借金の返済可能年数

#### 借金の返済可能年数（年数が少ないほど返済能力が高い）

毎年、得ることのできる収入額から毎年、必要な支出額を差し引いた額を借金返済に全額あてた場合、何年で返済できるかを示したもの

$$\text{借金の返済可能年数(年)} = \frac{\text{借金総額}}{\text{毎年得ることのできる収入額から毎年必要な支出額を差し引いた額}}$$

徳島市の借金返済可能年数

13.6年

人口1人当たりの借金  
412,000円

毎年得ることのできる収入から毎年必要な支出を差し引いた金額は30,000円（借金全体の約7%）

「毎年得ることのできる収入」市税収入、施設の使用料・証明手数料など※借入金や貯金の取崩しによる収入は含まない  
「毎年必要な支出」職員の給料、消耗品費、施設の管理運営費用、国の制度に基づく医療給付や生活保護費など  
「借金」建設事業などに必要な財源として借り入れしたもの

借金の返済可能年数は、その年の収入によって決まるんだけど、景気の影響なんかで変わっちゃうことがあるの。だから、ほかのまちの状況も見ながら確認しないとね。

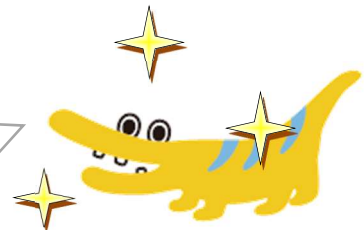


おわりに

財政状況をさまざまな角度から見ることで、いろんなことが、わかったわに。  
まちのことが分かるって、おもしろいわに！  
もっと、もっと、財政のことを勉強したくなってきたわに。



ぼくも、財政のことをもっと勉強していくわに。がんばるわに。



財政のこと、わたしたちのまちのことを、考えてくれて、うれしいな。  
わたしも、一生懸命がんばるね！

# (参考) 「健全化判断比率」と「連結財務4表」

(他都市の数値は速報値に基づくもの)

## ◆令和4年度 健全化判断比率における他団体との比較

	徳島市	道府県庁所在地	類似団体
実質赤字比率	— (黒字)	赤字団体 0 / 46 団体	赤字団体 0 / 36 団体
連結実質赤字比率	— (黒字)	赤字団体 0 / 46 団体	赤字団体 0 / 36 団体
実質公債費比率	5.8%	高い順 30 / 46 団体 (平均 7.1%)	高い順 9 / 36 団体 (平均 3.8%)
将来負担比率	38.8%	高い順 28 / 46 団体 (平均 62.5%)	高い順 7 / 36 団体 (平均 17.3%)

**「健全化判断比率」**  
一つの会計のみをみるのではなく、そのまの財政全体(全会計)の状況を確認するために設置された指標

**(実質赤字比率)**  
毎年安定して得ることのできる収入に対して、普通会計の赤字がどのくらいあるのかを示したもの

**(連結実質赤字比率)**  
毎年安定して得ることのできる収入に対して、介護保険や上下水道、病院事業など全会計の赤字がどのくらいあるのかを示したもの

**(実質公債費比率)**  
毎年安定して得ることのできる収入に対して、普通会計の借入金返済額がどのくらいあるのかを示したもの

**(将来負担比率)**  
毎年安定して得ることのできる収入に対して、自治体が抱える公社や第三セクター等も含め、将来的に負担しなければならない借入金などがどのくらいあるのかを示したもの

**(普通会計)**  
全国共通の行政活動を一つの区分にした会計で、他団体との財政比較ができる  
**※徳島市の普通会計**  
一般会計、奨学事業、住宅新築資金等貸付事業、土地取得事業の各特別会計を合算

**「連結財務諸表」**  
そのまの全ての会計を一つにして、支出の動きだけでなく、土地や建物などの資産や借入金などの状況、サービス提供のために発生した費用の状況などをまとめた資料のこと

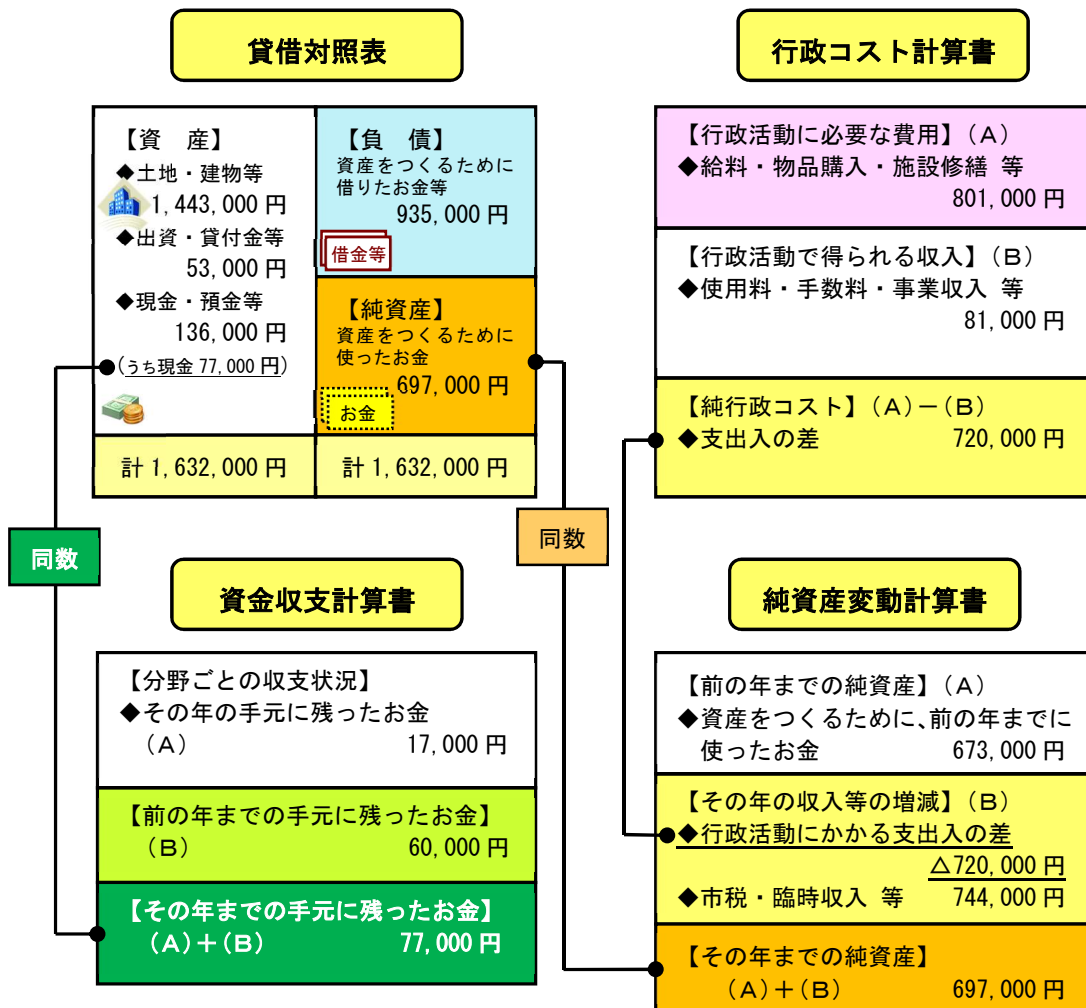
**(貸借対照表)**  
ある時点までに取得した道路や建物、土地などの資産と、その資産取得のために借りたお金や使ったお金の関係を表したものの

**(行政コスト計算書)**  
資産につながらない行政活動を中心に、何にどれだけ費用(コスト)をかけたのか、その活動による収入はどれだけあるのかを表したものの

**(資金収支計算書)**  
1年間における現金の出入りの関係を毎年実施する事業や投資事業など性質の違う区分ごとに表したものの

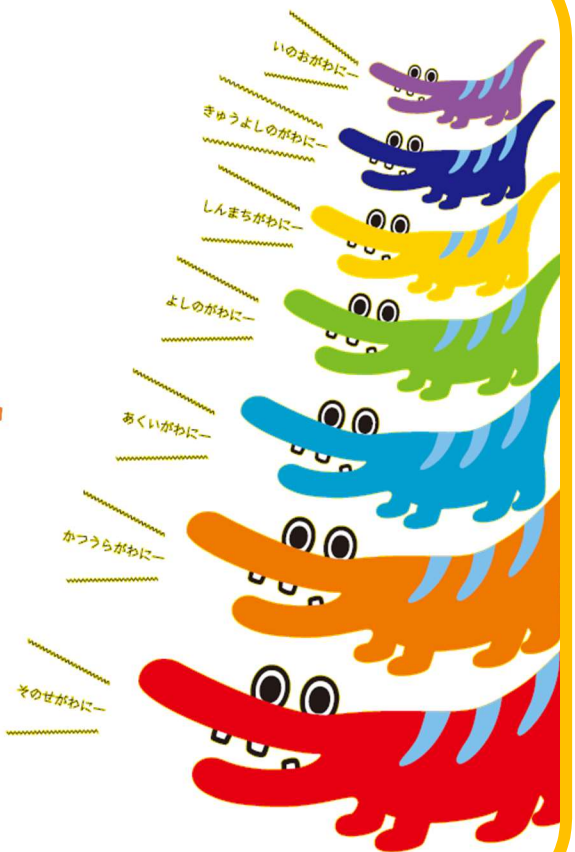
**(純資産変動計算書)**  
貸借対照表の純資産が、1年間でどれだけ変動(増減)したのかを表したものの

## ●令和3年度 徳島市の連結財務諸表 (人口一人当たり)





# みんなで考えよう！ まちの財政



市民の皆さんに、少しでも「まちの財政」について、身近に感じていただければ、幸いです。

何でも結構ですので、ご意見等がありましたら、ご連絡ください。

徳島市のホームページ

([http://www.city.tokushima.tokushima.jp/shisei/zaisei/zaisei\\_about/index.html](http://www.city.tokushima.tokushima.jp/shisei/zaisei/zaisei_about/index.html))  
にも、「財政」のことを掲載してありますので、ご覧ください。

<連絡先>

徳島市幸町2丁目5番地 徳島市役所 財政課  
TEL : 088-621-5048